

～山口県立西京高等学校～



令和3年度 生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業の取り組み紹介

本校は、山口県の中央部に位置し、県内唯一の体育コースを有する学校として、昭和61年に開校しました。令和3年度より、本事業を受け、「歯と口の健康づくりを通して、健康課題に気づき、改善できる自己管理能力を育成する。」を目標に、取り組みを行っています。

＜取り組みのキーワード① 歯科治療率の向上＞

歯科健康診断結果から～男子～



	1年男子		2年男子		3年男子	
	本校	全国	本校	全国	本校	全国
未処置歯の割合(現在むし歯あり)	19.1%	15.0%	35.8%	17.2%	25.6%	18.6%
処置完了歯の割合(すでに治療済み)	8.0%	20.3%	10.6%	23.1%	17.3%	25.3%
う歯なし歯の割合(むし歯経歴なし)	72.8%	64.7%	53.6%	59.7%	57.1%	56.1%

歯科健康診断結果から～女子～



	1年女子		2年女子		3年女子	
	本校	全国	本校	全国	本校	全国
歯列・咬合異常体の割合	4.0%	4.6%	1.0%	4.5%	1.0%	4.4%
歯根が埋没付着しているものの割合	0.0%	3.6%	1.9%	3.7%	0.0%	3.5%
歯内臓損傷体の割合	1.0%	3.2%	0.9%	3.2%	0.0%	3.4%
※歯冠が若干付着している歯の割合	20.0%		23.1%		21.2%	
※歯内臓冠成期異常の割合	1.0%		8.3%		7.1%	
※歯石沈着体の割合	0.0%		0.0%		0.0%	

生徒保健委員会から、
歯科健康診断結果の状況について全校生徒に
投げかけ



歯科健康診断の結果、むし歯や歯肉炎が多かった学年に対して、山口県歯科医師会の協力のもと、学級にて保健指導実施

山口県歯科医師会小山会長による歯科保健講演会の実施

＜取り組みのキーワード② 歯・口の外傷の防止＞



職員会議や保健体育科の教科会で、歯牙保存液や歯と口の外傷を含むスポーツ振興センター小冊子について紹介

＜取り組みのキーワード③ 噛むことの重要性（スポーツパフォーマンス向上）＞



遠隔促進の実験

利き腕の握力を測定してみよう

- ①ぐっと噛み締めたとき
- ②口を大きく開けたとき

の一瞬の力を測定しよう

体育コースの生徒向けに、スポーツデンティストによる講話を実施。遠隔促進の実験を織り交ぜ、噛むことの大切さやマウスガードについて学んだ。